



海辺の公園群

2007年に開園した「ふるさとの浜辺公園」では、かつての大森海岸を再現した浜辺で遊ぶことができます。公園内には「大森 海苔のふるさと館」があり、さまざまなイベントが催されているそう。ふるさとの浜辺公園に隣接するのは、大田区最大級の面積を誇る「平和の森公園」。釣りやスポーツが楽しめます。

4

広い海や緑の芝生など、身近な自然を満喫。



5

海苔の街・大森の誇りが、今も息づく一角。



海苔問屋街

海苔の養殖発祥の地・大森には、1963年に東京湾の埋め立てにより養殖が終了した今も、大小併せて60を超える伝統ある海苔問屋が残っています。各問屋は1年中おいしい海苔を扱っていますが、中でも11月頃に摘みとられた海苔は「新海苔」と呼ばれ、やわらかく香り高い風味が特長。おいしそうですね。

●お問い合わせ 03-3763-9177 (株式会社 守矢武夫商店)

6

公園の中にC57 66機関車があり、車輪が1日何回か動きます。人気のないときに主人と二人で乗って、写真を撮りました。

(大田区 日しがきん 47歳)

入新井西児童交通公園

機関車の車輪は、大音量の汽笛と共に1日数回動きます。すぐ横を東海道線や京浜東北線が通過するので、電車好きにはたまらない場所。消防車に乗れたり、自転車を練習できたりと、機関車以外の設備も充実です。

